

全排気オープン

揮発性溶剤を含む材料の熱処理・乾燥時に発生する引火などの危険を未然に防止

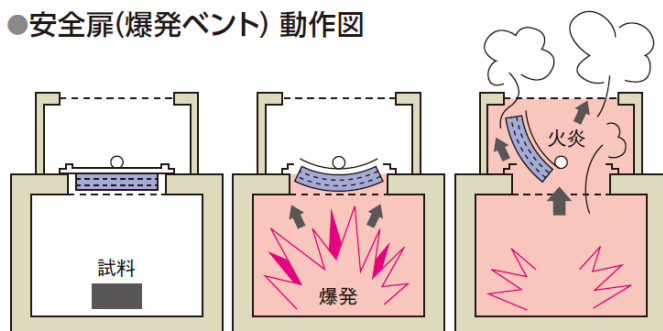
- 溶剤洗浄後の乾燥処理をしたい
- ゴム製品などの二次加硫における試料汚染を防止したい
- セーフティオープン（爆発バント・安全扉付き）よりも安全に熱処理を実施したい

合成樹脂や塗料のなかには揮発性溶剤を含む物質があります。このような物質の熱処理・乾燥・温度特性試験を行うと引火する危険がありました。それは、従来のオープンが循環式であり、発生した可燃性ガスが循環する度に濃度を増すことが、重大な原因となっています。今回開発しました全排気オープンは、槽内の空気循環を全排気式(非循環式)にすることで、ガスの濃度上昇を抑制し、そのことから発生する引火を未然に防止します。

全排気式（非循環式）構造・特長

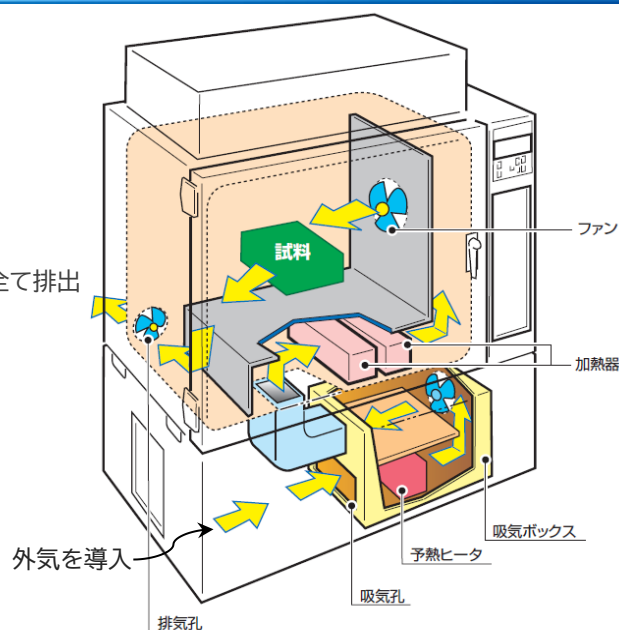
- 安全性の高い全排気式を採用
- 試料加熱による発生物質からの試料汚染を防止
- 停電時・爆発時用に無停電電源装置を標準装備
- 万が一の爆発に備えた爆発バント・セーフティロック付き

●安全扉(爆発バント) 動作図

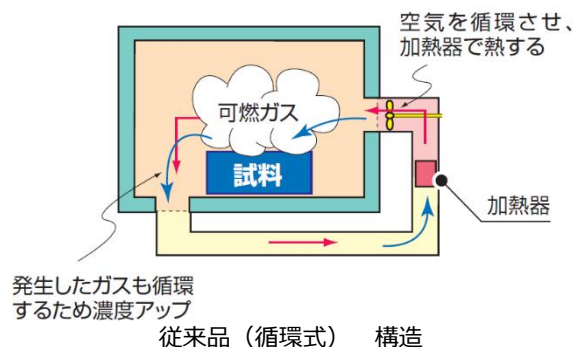


試験器内で爆発が発生した時、爆圧により天井部の断熱材を湾曲させ、上部の金網まで吹きとばし、爆圧を上部金網から外部へ逃がします。SPH(H)-402は背面の断熱材を湾曲させ、上部から爆圧を外部へ逃がします。

槽内の空気は全て排出



全排気式（非循環式）構造



従来品（循環式）構造

全排気オープン仕様



型式		SPH-202	SPH-302	SPH-402
方式		全排気式（非循環式）		
性能※1	温度範囲	(周囲温度+40℃) ~+200℃		
	温度変動幅	±0.5℃ (at+100℃) ±1.0℃ (at+200℃)		
	温度分布	±1.5℃ (at+100℃) ±3.0℃ (at+200℃)	±3.0℃ (at+100℃) ±5.0℃ (at+200℃)	±2.0℃ (at+100℃) ±4.0℃ (at+200℃)
	温度上昇時間	周囲温度から+200℃まで		
内容量		216L	512L	1000L
寸法	内法(W・H・D)	600×600×600	800×800×800	1000×1000×1000
	外法(W・H・D)	1190×1910×785	1500×2300×1065	1930×1800×1925
重量		約 230 kg	約 340 kg	約 600 kg
要求設備	電源電圧	AC200V 3φ 50/60Hz		
	最大電流	24A	35A	42A
	排気風量	約 60 m³/h 以上	約 80 m³/h 以上	約 480 m³/h 以上

※1 JTM K05 : 2005に準拠

エスペック株式会社 <https://www.espec.co.jp/>

530-8550 大阪市北区天神橋 3-5-6

Tel: 06-6358-4741 Fax : 06-6358-5500

●各営業所へお問い合わせください。

●製品の改良・改善のため、仕様および外観、
その他を予告なく変更することがあります。
あらかじめご了承ください。